

施策29 生涯スポーツの振興

作成日: 平成21年7月24日 主管課名: 教育委員会生涯学習課

施策名称	主管課	施策の対象	施策の対象指標	施策の意図	施策の成果指標	実績値 (H17)	実績値 (H18)	実績値 (H19)	実績値 (H20)	単位	目標値 (H20)	目標値 (H21)	目標値 (H22)	取得方法	指標取得 主管課・係	算定式・取得先等	施策の20年度目標達成度とその要因	施策の22年度目標達成に向けての課題
29 生涯スポーツの振興	生涯学習課	市民	人口(17年3月末住民基本台帳人口+外国人登録人口)	生涯に渡ってスポーツに親しんでもらう	日頃からスポーツを行っていると感じた市民の割合	13.4	15.0	12.7	13.3	%	成 22.0 目 24.0	成 22.5 目 25.0	成 23.0 目 26.0	市民アンケート	生涯学習課	・H20市民意識調査(問13)あなたは、日常生活の中で、取り組んでいることはありますか? 4.日頃から継続して何かスポーツを行っている13.3%	日頃からスポーツを行っていると感じた市民の割合は、20年度目標値24.0%に対し、13.3%であった。 体育施設等の延べ利用者数は、20年度目標値497,044人に対し、488,423人であった。 スポーツ団体登録者数は、20年度目標値3,540人に対し、3,842人であった。	総合発展計画での課題として ・スポーツ・レクリエーションに親しむ環境づくり ・スポーツ・レクリエーション団体の組織強化と指導の確保・育成 ・多彩なスポーツ・レクリエーション活動の展開 市民には「スポーツ＝競技」という意識が強く、普段の生活で行われているジョギングやウォーキングなどがスポーツ・レクリエーションであるとの認識が低い。アンケートを実施した際にその差が生じていると思われる。今後は、施設・設備の充実や機会提供もさることながら、「スポーツ・レクリエーション」の概念の普及・PRに努めていく必要がある。
					体育施設等の延べ利用者数	477,227	457,878	514,835	488,423	人	成 486,539 目 497,044	成 487,024 目 501,869	成 487,509 目 506,694	業務取得	生涯学習課	・体育施設等の利用者延べ人数	前年度比では、 が が増加、 が減少、 が横ばいである。これは、スポーツ愛好者の固定化とその固定愛好者の活動の活発化によるものと考えられる。	
					スポーツ団体登録者数	3,885	3,866	3,890	3,842	人	成 3,390 目 3,540	成 3,370 目 3,570	成 3,350 目 3,600	業務取得	生涯学習課	・市体育協会加盟単位協会の登録者数(2,471人) ・スポーツ少年団登録者数(1,371人)	20年度方針では、予算の水準を抑制しながら施策成果の維持・向上を目指す施策として位置づけられているが、老朽化した施設の改修を行ったことにより総コストは大きく増加した。 ・市民体育館改修事業でアリーナの床を全面張り替えた。そのため4～6月の使用を休止した。 ・老朽化した市営水泳プールの使用を休止し、21年度から廃止することとした。	
施策の振り返り(施策の20年度方針の達成状況)																		

基本事業名称	主管課	基本事業の対象	基本事業の対象指標	基本事業の意図	基本事業の成果指標	実績値 (H17)	実績値 (H18)	実績値 (H19)	実績値 (H20)	単位	取得方法	指標取得 主管課・係	算定式・取得先等	基本事業の成果水準とその背景	基本事業の成果実績に対してのこれまでの主な取り組み(事務事業)の実績
1 スポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	生涯学習課	市民 活動団体 関係団体 スポーツ・レクリエーション施設	人口 スポーツ・レクリエーション施設数	スポーツ・レクリエーション施設が整備されている	スポーツ施設が整備されていると感じる市民の割合	19.7	19.7	18.7	18.4	%	市民アンケート	生涯学習課	・H20市民意識調査(問12)あなたは、大船渡市の生涯学習や文化、スポーツについて、日頃、どのように感じていますか? スポーツ施設が整備されている そう思う 3.9% どちらかといえばそう思う 14.5%	スポーツ施設が整備されていると感じる市民の割合は、18.4%で、ほぼ横ばいである。 近年、実績値の減少傾向がみられているが、施設・設備の老朽化の影響も考えられる。	主な事務事業は以下のとおり ・体育施設等管理運営業務 ・市民体育館、市民テニスコート、市営球場等の体育施設の維持管理運営を(財)大船渡市体育協会に指定管理委託している。 ・学校体育施設開放事業 ・市内22校の小中学校の体育館や屋外運動場を開放している。
2 スポーツ・レクリエーション団体の育成支援	生涯学習課	市民 活動団体 関係団体	人口 スポーツ・レクリエーション団体数	スポーツ団体(人材)が育成されている	スポーツ団体数	81	86	88	89	人	業務取得	生涯学習課	実際の団体数については、把握が厳しいことから、次のように把握する。 ・市体育協会加盟単位協会数(26) ・スポーツ少年団登録団体数(63)	スポーツ団体数は、89団体で、増加傾向にある。 スポーツ団体登録者数(スポ少のみ)は、1,371人で、横ばいである。 新たなスポーツ団体ができていることで、スポーツ活動の多様化が窺える。スポ少の登録者数については、児童生徒数に比して年によって変動するものとみられる。	主な事務事業は以下のとおり ・財団法人大船渡市体育協会運営事業 ・体育協会運営への補助。体育協会では、単位協会やスポーツ少年団の育成や各種大会への選手派遣助成などを行っている。県民体育大会には21種目503人参加。
3 スポーツ・レクリエーション活動の振興	生涯学習課	市民 活動団体 関係団体 スポーツ・レクリエーション施設	人口 スポーツ・レクリエーション施設数	スポーツ・レクリエーションが活発に行われる	市民体育大会参加者数 スポーツ教室参加者数 スポーツ少年団指導者数	2,447 525 248	2,444 508 261	2,414 543 255	2,445 460 262	人	業務取得 業務取得 業務取得	生涯学習課 生涯学習課 生涯学習課	・市民体育大会参加者数(2,445人)、県民体育大会参加者数(503人) ・市主催のスポーツ教室参加者数(実申込者数) ・県スポーツ少年団本部への登録者数	市民体育大会参加者数は、2,445人で、ほぼ横ばいである。 スポーツ教室参加者数は、460人で、減少した。 スポーツ少年団指導者数は、262人で、ほぼ横ばいである。 既存のスポーツ愛好者の活動は従前どおり行われている。スポーツ教室参加者の減少については、延べ教室回数の減少によるものである。	主な事務事業は以下のとおり ・大船渡新春四大マラソン大会運営支援事業 ・10マイルロードレース岩手県大会、10キロロードレース岩手県大会、岩手県南地区駅伝競走大会、岩手県南地区中学校対抗駅伝競走大会を1月に開催。2,189人参加 ・スポーツ教室開催事業 ・開設数/15教室、延べ教室回数109回(前年124回)、参加者数460人 その他参考事業として ・市民体育大会の開催 ・23種目2,445名の参加